第１３編　　教　　育

１　教育長及び委員

職　名	氏　名	就任年月日
教育長	田　牧　　徹	R 4. 4.1
教育長職務代理者	氏　田　青津子	R 1.10.5
委　員	渡　部　麻　有	R 4.10.1
委　員	原　　康　樹	R 6.10.1
委　員	大　野　正　英	R 7.10.1

２　部門計画等

(1)「柏市未来につなぐ魅力ある学校づくり基本方針」

市立小学校，中学校，高等学校に通う“かしわっ子”が，未来に向かっていきいきと過ごすことができる魅力的な学校づくりを推進していくため，「より良い教育環境の確保」と「教育の質の向上」を目指し，基本方針を策定（令和７年３月策定）。

ア　方針期間

令和７年度から令和１６年度までの１０年間

イ　目指す子ども像と目指す学校教育

(ｱ) 目指す子ども像

自他の対話を大切にしながら　学び続けるかしわっ子

～よりよい自分　よりよい“かしわ”を目指して～

(ｲ) 目指す学校教育

誰一人取り残さない学校教育

ウ　施策一覧

１．誰一人取り残さない学校教育の推進
(1) 学びをつなぐ
①小中一貫教育の推進　②グローカルな人材の育成
(2) 子ども主体の学び
①個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実　②特別支援教育の推進
(3) 安全・安心な居場所づくり
①不登校児童生徒への支援　②教育相談の充実　③子どもの居場所
(4) 家庭・地域とともに
①コミュニティ・スクールの活性化　②市立柏高等学校の魅力化
(5) 生き生きと働き 学び続ける教職員
①子どもと向き合う時間の確保　②教職員研修の充実
２．学びを支えるよりよい教育環境づくり
(1) 学びを支える教育環境
①将来を見据えた学校のあり方　②新しい時代の学びを実現する学校施設の整備 ③安全・安心な学校施設の充実　④心身の健康を支える給食の提供

(2) 第３次柏市教育振興計画

教育振興のための施策に関する基本的な計画として策定（令和８年３月策定）。

ア　方針期間

令和８年度から令和１２年度までの５年間

イ　計画の方向性

(ｱ) 子ども主体の学び

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて，個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図ります。児童生徒が自らの興味・関心，自身の理解や進度に合わせて学びを調整しながら，探究的に学びに取り組めるようにすることで，必要な資質・能力を育成し，次世代を担う持続的な社会の創り手を育成します。

(ｲ) 連続性のある学びの実現

幼稚園・保育園・認定こども園から小学校，中学校までの円滑なつながりを実現させるため，系統性・連続性のある一貫した教育を実施し，児童生徒のウェルビーイングを高めていくとともに，安心して学ぶことができる学校づくりを推進します。

(ｳ) 多様な教育ニーズへの対応

「誰一人取り残さない教育」の実現に向けて，個々の教育的ニーズに対応した学びの場を整備し，児童生徒の学ぶ権利を守るとともに，安全・安心な学校づくりを推進します。

(ｴ) 学びを支える教育環境の構築

子どもの学びを支える教職員がやりがいをもって，過度な負担なく働ける環境を整えるとともに，児童生徒が安全・安心して健やかに育つことのできる教育環境を構築します。

(ｵ) 家庭・地域との連携・協働の推進

学校と家庭，地域が連携・協働することで，社会に開かれた教育課程の実現を目指します。コミュニティ・スクールの活性化や放課後の居場所づくりを進めていくことに加え，学校図書館の地域開放等の新たな取組に向けたチャレンジを積み重ねていくことで，「家庭・地域とともにある学校づくり」につなげていきます。

３　生涯学習

(1) 生涯学習支援

ア　生涯学習情報の提供（らんらんかしわ）

生涯学習施策に係る事業及び市内・近隣の生涯学習関連団体の事業等をインターネットにより情報提供し，市民の自主的な生涯学習活動を支援している。

イ　生涯学習ボランティア登録事業

市民の生涯学習を支援するため，専門的な又は多様な生活経験から得た知識や技能等を有している人に，生涯学習ボランティアとして登録してもらい，学びたい人に情報を提供している。

ウ　生涯学習まちづくり出前講座

市民の学習会に市の職員等が講師として出向き，市の事業や施策等について情報を提供することにより，市民の学習活動を支援している。

原則市民１０人以上で構成する団体及びグループを対象に行っており，令和７年度は３１講座を実施した。

(2) 社会教育

ア　放課後子ども教室

「新・柏市放課後子ども総合プラン」に基づき，小学校の施設等で子どもが放課後に補充学習や体験活動を行える居場所を整備する事業。

令和８年度から，こどもルームと放課後子ども教室を一体的に運営する「アフタースクール事業」を順次実施する予定。令和８年度では，２０校にて「アフタースクール事業」が展開されている（令和８年４月１日現在）。

イ　柏市成人式～二十歳の集い～

柏市の成人式は，市内在住の新たに２０歳を迎える方を祝い励ますため，毎年成人の日に行われてきた。令和４年４月１日に施行された民法の一部改正により，成年年齢が１８歳に引き下げられたが，柏市の成人式は引き続き市内在住の２０歳になる方を対象とし，その名称を「柏市新成人のつどい」から「柏市成人式～二十歳(はたち)の集(つど)い～」に変更して実施している。

令和８年１月に実施した成人式は，例年通り１日間３部制で開催した。また，昨年度に引き続き，対面による開催と併せて，配信（ＬＩＶＥ・アーカイブ）を実施した。

ウ　生涯学習推進事業の地域展開（つながるスタディー）

「生涯にわたり学びを得ることができる場」の環境整備を進めることを目的に，社会教育人材が生涯学習事業のハブ機能を担い，市内近隣センターやＴｅＴｏＴｅ，中央公民館を拠点にライフステージに応じた講座を企画，開催するもの。

令和７年度は，仕事や子育て等で忙しくこれまで地域との接点が少なかったミドル世代を対象に３講座，これから社会で活躍する中高生世代を対象に２講座をそれぞれ実施した。

(3) 家庭教育支援

ア　家庭教育推進団体等支援事業

ＰＴＡ等が実施する，家庭教育の推進を目的とした講演会や学習会等の事業に対して，報償費の支援をする。

イ　「みんなの子育て広場」支援事業

学校・家庭・地域が連携し，保護者等の情報収集・交換や，気軽に相談できる機会を設けることで，家庭教育の大切さを再認識してもらう場としている。令和６年度は市内小学校４０校で実施した。

(4) 青少年健全育成

■　青少年健全育成活動の組織（令和７年度）

団　体　名	団体数(団体)	会員・構成員数(人)
青少年健全育成推進連絡協議会	16	32
青少年相談員連絡協議会	21	126
子ども会育成連絡協議会	16	650
スカウト連絡協議会	8	315

■　中高生の広場

令和６年１２月に子ども・子育て支援複合施設内に設置した，中高生世代が放課後や休日に安心・安全に，自分らしく過ごせる居場所。

	令和６年度（人）	令和７年度（人）
延べ利用者数	8,274	47,461
登録者数（※３月３１日時点）	1,950	6,785

(5) 中央公民館

中央公民館は昭和５６年に開館した。公民館の主催による各種講座の開催と各種市民団体やサークル活動への会場の貸し出し等を行っている。

ア　施設の概要

名称	収容人数（人）	名称	収容人数（人）	名称	収容人数（人）
会議室３Ａ	25	集会室２	31	茶室	17
会議室３Ｂ	25	集会室３	61	和室	15
会議室３Ｃ	25	交流室	40	多目的室	52
会議室４Ａ	25	料理実習室	25	音楽室	80
創作室１	25	会議室５Ａ	25	講堂	171
創作室２	25	会議室５Ｂ	25	オープンスペース	──
集会室１	31	会議室５Ｃ	25		

イ　利用状況（令和７年度）

施設利用者数（人）	主催事業等		登録団体等の利用	
	件数(件)	参加者数(人)	件数(件)	利用者数(人)
126,476	2,877	24,774	9,384	86,875

ウ　事業状況（令和７年度）

区分	ねらい	講座名／型	実施した講座	R７度実績
生涯学習事業	第４次柏市生涯学習推進計画で示される柏市が目指す生涯学習像「笑顔と元気が輪となり広がるまち柏～学びを通じた地域活性化～」を推進する	生涯学習講座	・夏休みこども教室(6 講座 6 回) ・学生講師講座(1 講座 1 回) ・社会課題講座(8 講座 15 回) ・スマホ講習会(2 講座 13 回)	３５回
		自主活動・地域活動支援講座	・アウトリーチ型事業展開(１講座 3 回) ・自主活動グループによる講座(2 講座 6 回) ・地域での活躍を視野に入れた，団体や人材の育成講座(2 講座 2 回)	１１回
ラコルタ柏交流事業	ラコルタ柏のコンセプト「誰もが集える　みんながつながる地域へ広がる」の実現のため，交流の継続やコミュニティ形成を目指し，集いのきっかけづくりやしくみづくりを意識して，教育と福祉の融合による講座等を交えながら事業展開を図る	講座型	・コミュニティリンクワーカー養成講座(1 講座４回) ・ガーデナー養成講座(1 講座 3 回) ・実践型アートマネージメント(1 講座 2 回)	９回
		イベント型	・ラコルタ柏フェスティバル（2 回） ・わくわく人形劇まつり(2 回) ・ＮＡラボ～ラコルタ柏の深堀空間～(3 回) ・もしバナゲーム＋哲学対話（1 回） ・ホワイトボード企画（3 回） ・ぼうさいかるた（1 回） ・本×キュレーションの可能性(3 回)	１５回
		通年型・しかけづくり	・お昼に届ける mini ライブ（12 回） ・えがおの BUTUBUTU 交換（6 回） ・館内装飾ワークショップ（12 回） ・ラコルタ柏ガーデニング（13 回） ・ホワイトボード交流事業（通年） ・ぬり絵体験（通年） ・学習スペース設置事業（通年）	通年事業のほかワークショップ４３回

(6) 図書館

本館は昭和５１年３月に開館した。平成２０年８月沼南庁舎に開館した「こども図書館」を含めた１７分館とあわせ，計１８館でサービスを実施している。令和６年１０月，ららぽーと柏の葉本館４階に，利用登録や貸出・返却などが可能な「図書館サービスポイント柏の葉」を開室。さらに同年１２月には，未就学児から中学生までを対象とした居場所「本の広場」が開設され，各種サービスの提供を実施している。

ア　施設概要と利用者数等（令和７年度）

館　名	開館年月	面積(㎡)	蔵書数(冊)	利用者数(人)	貸出数(冊)
本館	S51.3	2,005.00	262,792	83,439	242,275
豊四季台分館	S49.10	198.52	29,210	46,426	129,564
田中分館	S54.5	171.75	35,685	31,563	133,426
西原分館	S54.5	105.00	27,842	18,558	52,207
南部分館	S54.5	264.20	27,418	25,487	88,053
布施分館	S55.5	196.32	28,434	8,743	24,733
永楽台分館	S55.5	131.75	29,687	27,874	82,333
増尾分館	S57.1	168.00	32,812	25,493	77,353
光ケ丘分館	S57.5	187.00	33,822	42,786	120,396
新富分館	S57.5	165.00	30,037	20,357	69,805
高田分館	S58.4	144.00	19,058	20,609	65,011
根戸分館	S58.4	118.00	28,793	17,647	49,314
新田原分館	S59.10	109.50	26,776	16,416	48,449
松葉分館	S62.10	205.02	39,100	42,123	111,657
藤心分館	S62.10	146.62	25,571	18,126	49,137
沼南分館	S53.4	380.00	40,387	5,621	11,521
高柳分館	H7.5	127.00	22,493	17,763	56,479
こども図書館	H20.8	472.70	31,387	23,931	133,679
合　計			771,304	492,962	1,545,392

イ　図書館利用に障害のある方へのサービス

昭和５７年１１月から，身体障害者，寝たきりの状態その他の理由で来館できない市民に対し，図書のほか朗読ＣＤなどの郵送による宅配サービスを実施している。

ウ　参考資料室

種々の事典類を中心に調査・研究用資料を収集しているほか，柏市関連資料を集めた「柏の資料コーナー」を設置し，市民の利用に供するとともに，資料照会（レファレンス）にも応じている。

エ　学校図書館支援

平成２０年から，こども図書館内に「学校図書館配送コーナー」を設置し，学校図書館流通システムを構築することで，資料と物流の面で支援を行っている。

4　芸術・文化

(1) 文化祭

毎年１０月上旬から１１月中旬にかけて，市内各施設を会場に柏市文化連盟の加盟団体と一般市民が日ごろの研さんの成果を発表する総合祭典。柏市教育委員会と柏市文化祭実行委員会の共催で開催している。

令和７年度は，文化連盟・一般参加の作品展示部門，舞台発表部門を１０月１１日（土）から１１月３０日（日）まで開催した。

(2) 音楽の街かしわの創出事業

「ららぽーと柏の葉ミュージックふぇすた」をららぽーと柏の葉ミュージックふぇすた実行委員会との共催で開催している。令和７年度は，２６団体が出演し，９，０５０人が観覧した。

「染谷家住宅コンサート，アウトリーチコンサート」は身近な地域で生の音楽に触れる機会として実施。音楽を通した地域づくりを進めるとともに演奏者である柏ゆかりのアーティストの活動を支援している。令和７年度は，６回開催し，４７６人が参加した。

(3) 中学校音楽鑑賞教室

中学校在学中に一度は生のオーケストラ演奏を聴く機会を提供するため,千葉県環境生活部との共催により実施している。令和７年度は，４日間・７校で開催し，２，４７９人が参加した。

(4) 若手芸術家の人材育成・支援

小中学生対象のワークショップ「かしわ塾」は，対象者を小学６年生及び中学生として実施し，１４３人が受講した。

美術ワークショップは，柏市ゆかりの芸術家を招き，紅型（びんがた）染めのワークショップを行い４１人が参加した。

(5) 子ども向け芸術鑑賞会

子どもたちの豊かな感性や創造性の育成を目的に，小学生を対象とした柏市ゆかりのアーティストによる体験型の鑑賞会を行うもの。４校で実施し１，２７０人が参加した。

(6) 柏市文化連盟加盟状況（令和８年４月１日現在）

部門	団体数(団体)	部門	団体数(団体)
邦楽	31	書道	8
洋楽	12	手工芸	1
民謡民舞	24	園芸	1
茶道香道	17	美術写真	5
文芸文化	3	合計	113
華道	11		

(7) 市民ギャラリー

市民に美術・工芸作品の発表及び鑑賞の場を提供するために設置している。

平成２８年度に柏高島屋ステーションモール８階から柏駅東口のＤａｙＯｎｅタワー３階パレット柏に移転した。

■　市民ギャラリー使用状況（令和７年度）

項目	美術	書道	手工芸	生花	写真	その他	計
入場者数(人)	23,935	4,221	10,041	1,190	7,687	11,762	58,836

(8) 文化財保護

ア　文化財の指定と継承

地域の歴史・文化等を正しく理解するために欠くことのできない文化財の中から重要なものを市指定文化財として指定して保護を図るとともに，生活様式や社会環境が激しく変化している中にあって地域の人々の努力によって守り受け継がれてきている郷土芸能についても次の世代へ伝えることができるよう努めている。

■　指定文化財一覧表

種　別		文　化　財	所　在　地	指定年月日
国指定	有形・建造物	旧吉田家住宅 主屋，書院，新座敷，長屋門，向蔵，新蔵，道具蔵，西門の８棟	花野井	H22.12.24
	有形・絵画	紙本墨画淡彩弄玉仙図 岩佐勝以筆	財団法人摘水軒記念文化振興財団（千葉市美術館寄託)	H21.7.10
国登録	有形・建造物	伊藤家住宅 主屋，離れ，隠居屋，土蔵，牛小屋，井戸上屋の６棟	増尾	H30.11.2
		染谷家住宅 主屋，風呂場，前蔵，文庫蔵，肥料小屋，井戸屋形，稲荷社，長屋門の８棟	鷲野谷	H31.3.29
		旧陸軍高射砲第二連隊照空予習室	根戸	R6.3.6
	記念物・名勝	旧吉田氏庭園	花野井	H24.9.19
		染谷氏庭園	鷲野谷	R2.3.10
県指定	有形・建造物	東海寺　本堂・楼門・鐘楼	布施　東海寺	H18.3.14
		旧手賀教会堂 （史跡としては市指定）	手賀	H24.3.16
	有形・絵画	聖画	手賀（手賀教会堂内）	H24.3.16
	有形・彫刻	木造大日如来坐像	松ヶ崎　覚王寺	S50.3.28
		木造阿弥陀如来坐像	増尾　萬福寺	H1.3.10
		木造聖観世音菩薩坐像	柳戸　弘誓院	H3.2.15
	有形・歴史資料	妙法蓮華経版木（開結とも）	柏市教育委員会	H12.2.25
	無形・民俗	篠籠田の獅子舞	篠籠田　西光院	S50.12.12
	記念物・史跡	藤ヶ谷十三塚	藤ヶ谷	S53.2.28

		北ノ作１号，２号墳	片山	H7.3.14
市指定	有形・建造物	福寿院観音堂	高柳　福寿院	S53.2.13
		車ノ前五輪塔	大井　福満寺	S50.12.4
		鮮魚街道常夜燈	藤ヶ谷	S52.2.21
		石鳥居	塚崎　神明社	S55.3.7
		手洗鉢	塚崎　神明社	S52.2.21
	有形・彫刻	薬師如来坐像	鷲野谷　医王寺	S50.12.4
		如意輪観音像	藤ヶ谷　持法院	S53.2.13
		銅造阿弥陀如来及び両脇侍立像	布施　善照寺	S63.8.1
	有形・考古資料	おせし様板碑	泉	S50.12.4
		阿弥陀様板碑	大井　福満寺	S52.2.21
		弁天古墳出土品	柏市教育委員会	H11.4.1
	無形・民俗	十二座神楽	塚崎	S50.12.4
		若白毛囃子	若白毛	S53.2.13
		大室の盆綱引き	大室	S63.8.1
		船戸のおびしゃ	船戸	S63.8.1
		手賀ばやし	手賀	H15.4.1
	記念物・史跡	宮根遺跡	増尾　広幡八幡宮	S41.4.1
		今谷刑場跡	今谷上町	S41.4.1
		旧手賀教会堂 （建造物としては県指定）	手賀	S50.12.4
		金毘羅宮と大沼枕山碑	藤ヶ谷	H15.4.1
		松ヶ崎城跡	松ヶ崎	H16.7.1
	記念物・天然	カタクリ群生地	逆井	S41.4.1
		法林寺の大銀杏	名戸ヶ谷　法林寺	S41.4.1
		杉	大井　妙照寺	S50.12.4
		銀杏	柳戸　弘誓院	S50.12.4
		五葉松	高柳　善龍寺	S50.12.4
		玄圃梨	塚崎　寿量院	S53.2.13

イ　埋蔵文化財

市内には，縄文・古墳時代を中心に５０８か所の周知の埋蔵文化財包蔵地が確認されている。

開発事業等により失われる埋蔵文化財に対して記録保存のための発掘調査を実施し，その記録及び出土遺物を市の文化財整理室で復元し，報告書を順次刊行することにより，埋蔵文化財の保護を図っている。

ウ　普及・啓発活動

「柏市文化財保存活用地域計画」に基づき，これまで取り組んできた郷土の文化財に関する情報提供や説明案内等の普及啓発に加えて，文化財所有者，市民活動団体な

どの各種団体，関係機関，庁内関係部署と連携し，文化財の保存と活用に関する事業に取り組んでいく。

また，これらの関係者で構成する計画推進協議会を立ち上げ，計画に紐づく事業の進捗管理や，新規事業の検討を行い，確実な計画の遂行を進めていく。

(9) 柏市郷土資料展示室

平成２０年８月にオープンした郷土資料展示室について，令和５年度も引き続き企画展を実施し，日ごろ目に触れることの少ない歴史資料や考古資料などにより市域の歴史や文化財を紹介するとともに，人間国宝芹沢銈介の作品を紹介して美術工芸に対する関心にも応えるよう努めた。

＜企画展詳細＞

ア　美術系企画展１

期間：令和７年３月２５日（火）～令和７年６月２９日（日）

内容：第３１回 芹沢銈介作品展

「型染と吉祥の旅」

イ　歴史系企画展１

期間：令和７年７月１９日（土）～令和７年１１月１６日（日）

内容：第３０回歴史企画展

「輝く！柏の縄文オールスター」

ウ　歴史系企画展２

期間：令和７年１２月２４日（水）～令和８年３月８日（日）

内容：第３１回歴史企画展

「出山遺跡発掘調査速報展」

エ　美術系企画展２

期間：令和８年３月２４日（火）～令和８年６月２８日（日）

内容：第３２回 芹沢銈介作品展

「沖縄へのまなざし」

（令和７年度中の見学者：７，３２８人）

(10)　市史編さん

ア　市史刊行事業

「柏市戦後史聞き取り集」刊行業務

柏市は，戦後大きく発展したまちであり，戦後以降は市発展のキーポイントとなる時代。将来の，戦後以降を対象とする「新柏市史」編さんの際の補完基礎資料とするために，柏市で戦後以降を過ごした人が御存命のうちに聞き取りを進めていく取り組みを開始。

戦後聞き取り編集会議を２回実施。令和８年度公開に向けた「松葉町」の原稿作成及び，令和８年度以降の聞き取り内容について意見交換を実施。

イ　史料保存活用事業

(ｱ) 古文書史料等の寄託寄贈業務

現在，柏市教育委員会が保管する古文書史料は，約１２０家分，約１０万点。

これらは市の歴史文化等の成り立ちを考える上での基本資料となるものであり，寄贈・寄託・返却など，適切な管理作業を進めている。令和５年度に寄贈を受けた古文書等は４先，寄託を受けた古文書等は０先である。

(ｲ) 市民ボランティアによる資料整理作業

市民ボランティアによる資料整理を実施し，併せて本市の歴史文化の継承に市民参加の機会を増やし，市民意識の高揚を図った。

事業名	実施日数	参加者数（延べ数）	処理内容
古文書修復	6	９４人	鷲野谷染谷家住宅の襖下張り文書

(ｳ) 歴史資料としての写真を本市内に発信するため，市民ボランティアと協働で次の写真展等を実施。

パレット柏写真展「つながる、柏の記憶。」
期間：令和８年２月１３日（金）～２月１６日（月）
内容：柏の原風景を今に伝える古写真をパネル展示し，絵図等も活用しながら歴史啓発するもの

(ｴ) 資料デジタル化事業委託

市史編さんの過程で収集した古文書の中から既に目録作成・情報整備できた資料のデジタル化。

デジタル化資料	件数	内容
古文書	１２５点	鷲野谷染谷家関連資料
大型航空写真	３点	松葉町上空写真
マイクロフィルム	１０点	花野井吉田家住宅関連資料

(ｵ) 柏市ＨＰ「柏市歴史デジタルミュージアム」（歴史ポータルサイト）運営

（令和４年１月１３日より）

・郷土史情報の一元管理サイトを開設

a　柏市史料デジタルアーカイブ（史料検索エンジン）

b　柏の歴史コーナー

柏の歴史，かしわの記憶，歴史発見「かしわ・その時」

柏に輝いた人たち，柏市年表

c　デジタルギャラリー

動画歴史講座，古文書にチャレンジ

d　柏市の歴史事業

資料整理ボランティアの活動，歴史刊行物一覧，新刊情報，

史料利用について，柏市史編さん事業について

(ｶ) 所蔵史料の活用

a　郷土資料展示室での資料公開

本市が保有する古文書，写真などのうち，整理が終了したものを中心に郷土

資料展示室での常設展で資料公開を実施。

b　他の教育機関への貸出し等

寄贈寄託された史料は，編年別・項目別に分類整理して収蔵庫に収納するが，単に保存にとどまらず郷土資料展示室などで市民への積極的な公開，他の教育機関への貸出しを実施

ウ　市史啓発事業

(ｱ) オンライン柏学検定

気軽に楽しく簡単に！をコンセプトにした，柏に関する問題やクイズ謎解き検定。全問正解者は「名人」としてピンバッジと認定証を授与。

参加人数　１５５名，内名人３７名

(ｲ) 寺子屋入門講座

小中学生を対象とした古文書講座

日時：令和７年７月３０日

会場：パレット柏

受講者数：小学生１５名

(ｳ) はじめてのこもんじょ（入門編）

初めて古文書を学習する方向けの講座

日時：令和７年　５月１０日・５月２４日・６月１４日・６月２８日
　　７月１２日・７月２６日・８月９日・８月２３日（計８日間）

会場：柏市中央公民館

受講者数：２２名

(ｴ) 郷土史料講読会

市が保有する古文書を読みながらかしわの歴史を理解していく講座

日時：令和７年　９月７日・９月２１日・１０月５日・１０月１９日
　　１１月２日・１１月１６日（計６日間）

会場：柏市中央公民館

受講者数：３８名

(ｵ) 歴史資料展示や講師派遣等の普及活動

学校をはじめ，市民団体主催の各種講座やイベントへ職員を派遣して，地域の歴史・文化財に触れる機会を提供

実施件数：３２件

５　学校教育

(1) 学校の概要

ア　市立小中高等学校数一覧(令和８年４月１日現在)

市立小学校	市立中学校	市立高等学校
42 校	21 校	1 校

イ　市立小学校児童数及び教員数の推移（各年５月１日現在）

年	学校数	学級数	児童数(人)	教員数(人)
R6	42	892	22,125	1,228
R7	42	906	22,152	1,280
R8	42	921	22,223	1,305

※　教員数は，校長等を含む正規（臨時又は非常勤でない）の教員の数

ウ　市立中学校生徒数及び教員数の推移（各年５月１日現在）

年	学校数	学級数	生徒数(人)	教員数(人)
R6	21	353	10,294	646
R7	21	351	10,139	670
R8	21	358	9,956	677

※　教員数は，校長等を含む正規（臨時又は非常勤でない）の教員の数

エ　市立柏高等学校の生徒数及び教員数の推移（各年５月１日現在）

年	学級数	生徒数（人）	教員数（人）
R6	29	944	66
R7	29	938	66
R8	29	936	66

※　教員数は，校長等を含む正規（臨時又は非常勤でない）の教員の数

※　私立高等学校の生徒数及び教員数は，把握していない。

オ　市立小学校の概要(令和８年５月１日現在)

学校名	開設年月	学級数	児童数(人)	教員数(人)	普通教室	特別教室
柏市立柏第一小学校	M41.8	24	602	33	24	12
柏市立柏第二小学校	M21.4	20	417	27	20	10
柏市立柏第三小学校	S23.4	41	1059	58	41	13
柏市立柏第四小学校	S31.12	24	622	34	24	8
柏市立柏第五小学校	S31.4	33	899	46	33	16
柏市立柏第六小学校	S39.4	22	517	29	22	10
柏市立光ケ丘小学校	S32.4	34	890	46	34	8
柏市立土小学校	M31.11	18	441	26	18	10
柏市立富勢小学校	M33.5	26	590	31	26	9
柏市立田中小学校	S6.8	35	943	48	35	9
柏市立田中北小学校	S30.4	48	1,351	63	48	10
柏市立土南部小学校	S44.4	21	487	28	21	9
柏市立柏第七小学校	S45.4	32	867	46	32	9
柏市立柏第八小学校	S46.4	23	527	30	23	8
柏市立酒井根小学校	S46.4	23	589	30	23	10
柏市立西原小学校	S47.4	24	596	32	24	8
柏市立旭小学校	S48.4	22	548	31	22	9
柏市立藤心小学校	S49.4	11	231	16	11	8
柏市立中原小学校	S50.4	24	646	35	24	8
柏市立酒井根西小学校	S51.4	13	235	21	13	10
柏市立高田小学校	S52.4	19	454	28	19	9
柏市立名戸ケ谷小学校	S52.4	19	433	27	19	9
柏市立増尾西小学校	S53.4	22	566	34	22	11
柏市立逆井小学校	S53.4	13	262	21	13	12
柏市立富勢東小学校	S54.4	7	99	13	7	12
柏市立豊小学校	S55.4	22	507	30	22	7
柏市立酒井根東小学校	S56.4	17	384	23	17	9
柏市立旭東小学校	S56.4	15	306	23	15	8
柏市立松葉第一小学校	S56.4	24	638	34	24	9
柏市立花野井小学校	S57.4	15	301	24	15	12
柏市立松葉第二小学校	S57.4	25	581	35	25	6
柏市立富勢西小学校	S58.4	9	167	16	9	11
柏市立十余二小学校	S62.4	22	537	33	22	9
柏市立風早南部小学校	M6.3	12	229	19	12	8
柏市立風早北部小学校	S22.6	28	636	39	28	8
柏市立手賀西小学校	M18.4	9	88	14	9	4
柏市立手賀東小学校	M6.3	7	77	12	7	4

柏市立高柳小学校	S47.4	27	672	33	27	6
柏市立大津ケ丘第一小学校	S53.4	14	311	24	14	12
柏市立大津ケ丘第二小学校	S53.4	16	319	24	16	9
柏市立高柳西小学校	S55.4	12	227	19	12	8
柏市立柏の葉小学校	H24.4	47	1,372	67	47	13
合　計	——	919	22,223	1,301	919	390

カ　市立中学校の概要(令和８年５月１日現在)

学校名	開設年月	学級数	生徒数(人)	教員数(人)	普通教室	特別教室
柏市立柏中学校	S22.5	16	449	32	16	15
柏市立柏第二中学校	S29.4	27	807	45	27	15
柏市立土中学校	S22.5	10	254	22	10	17
柏市立富勢中学校	S22.5	17	464	33	17	15
柏市立田中中学校	S22.5	26	730	42	26	16
柏市立光ケ丘中学校	S42.4	20	564	35	20	16
柏市立柏第三中学校	S47.4	20	569	36	20	15
柏市立柏第四中学校	S48.4	14	406	30	14	13
柏市立南部中学校	S49.4	9	238	22	9	14
柏市立柏第五中学校	S52.4	17	513	31	17	11
柏市立酒井根中学校	S53.4	22	624	40	22	13
柏市立西原中学校	S54.4	17	529	31	17	14
柏市立逆井中学校	S56.4	22	581	37	22	11
柏市立松葉中学校	S56.4	22	621	38	22	14
柏市立中原中学校	S61.4	16	388	27	16	10
柏市立豊四季中学校	H2.4	16	467	29	16	11
柏市立風早中学校	S22.5	12	288	23	12	13
柏市立手賀中学校	S22.5	4	54	13	4	9
柏市立大津ケ丘中学校	S53.4	19	502	35	19	11
柏市立高柳中学校	S56.4	17	463	30	17	9
柏市立柏の葉中学校	H30.4	15	445	28	15	15
合　計	——	358	9,956	659	358	277

キ　市立柏高等学校の概要(令和８年５月１日現在)

開校年月	学級数	生徒数（人）	教員数（人）	校舎保有面積(㎡)	普通教室	校地保有面積(㎡)	屋内運動場　(㎡)	プール（㎡）
S53.4	29	936	66	12,722	29	66,123	5,985	826

※　教員数は，校長等を含む正規（臨時又は非常勤でない）の教育職の数

ク　市内高等学校の状況(令和８年５月１日現在)

校名			開校年月
県立	東葛飾高等学校	全日制	T13.4
		定時制	S23.6
	柏高等学校	普通科	S45.4
		理数科	S45.4
	柏南高等学校		S50.4
	柏陵高等学校		S53.4
	柏中央高等学校		S56.4
	柏の葉高等学校	普通科	H19.4
		情報理数科	H19.4
	沼南高等学校		S54.4
	沼南高柳高等学校		S59.4
市立	柏高等学校	普通科	S53.4
		スポーツ科学科	H10.4
私立	麗澤高等学校		S23.4
	日本体育大学柏高等学校		S35.4
	芝浦工業大学柏高等学校		S55.4
	流通経済大学付属柏高等学校		S60.4
	二松学舎大学附属柏高等学校		S44.4

ケ　市内幼稚園の状況（令和８年４月１日現在）　※　私学助成幼稚園に限る

	幼稚園名	開園年月
私立	柏幼稚園（中央）	S37.4
	すみれ幼稚園（みどり台）	S39.4
	柏陽幼稚園（新富町）	S40.4
	百合園幼稚園（南増尾）	S40.4
	柏さくら幼稚園（十余二）	S51.4
	にしはら幼稚園（西原）	S51.4
	さかいね幼稚園（酒井根）	S53.3

(2) 育英・奨学

ア　幼児教育・保育の無償化

子ども・子育て支援法に基づき，保護者の経済的負担軽減のため，新制度へ移行していない私学助成の幼稚園（施設型給付を受けない幼稚園）の利用者に対し，月額保育料（月額上限２５，７００円※1）を給付する。また，幼稚園（新制度への移行状況は問わない。）又は認定こども園（教育・保育給付１号認定利用者に限る。）の利用者のうち，保育の必要性が認められるかた（施設等利用給付２号又は３号認定を受けたかたに限る。）に対し，預かり保育の利用料（日額上限額４５０円※2，かつ，月額上限１１，３００円（施設等利用給付３号認定は月額上限１６，３００円）※3）について給付する。

なお，※１～３の月額上限額について，令和８年１０月以降の利用分から次のとおり改定となる。

【上限額改定の内容】

		令和８年９月 利用分まで	令和８年１０月 利用分から
※１	私学助成幼稚園の月額利用料	２５，７００円	２８，０００円
※２	預かり保育利用料／日額	４５０円	４９０円
※３	預かり保育利用料／月額／ （施設等利用給付３号認定）	１１，３００円 （１６，３００円）	１２，３００円 （１７，７００円）

イ　就学援助

経済的理由のため就学困難な児童生徒の保護者に対して，学用品費，修学旅行費，校外活動費等を支給している。

■　就学援助費の種類及び支給状況（千円未満切り上げ）

			就学予定者		小学生			中学生		
年度			R6	R7	R5	R6	R7	R5	R6	R7
学用品	人数	（人）	―	―	1,511	1,463	1,437	1,021	966	938
	補助額	（千円）	―	―	21,706	21,029	20,259	26,336	24,786	23,472
入学用品	人数	（人）	―	―	52	51	44	50	45	39
	補助額	（千円）	―	―	2,812	2,758	2,511	3,000	2,835	2,457
入学準備	人数	（人）	193	154	284	300	258	―	―	―
	補助額	（千円）	11,013	8,788	17,892	18,900	16,254	―	―	―
修学旅行	人数	（人）	―	―	293	297	250	358	336	282
	補助額	（千円）	―	―	6,249	7,228	6,527	20,651	20,525	18,202
校外活動	人数	（人）	―	―	267	227	214	304	271	267
	補助額	（千円）	―	―	2,214	2,157	2,124	10,083	10,205	9,736
ＰＴＡ会費	人数	（人）	―	―	984	902	796	843	792	665
	補助額	（千円）	―	―	2,931	2,595	2,032	2,815	2,478	2,024
クラブ活動等費	人数	（人）	―	―	1,515	1,464	1,437	1,021	966	937
	補助額	（千円）	―	―	5,733	5,548	5,358	6,952	6,525	6,188
計	補助額	（千円）	11,013	8,788	59,534	60,212	55,062	69,835	67,352	62,078

(3) 教育研究機関

教育委員会における教育調査研究活動の発展を図るため，昭和５４年４月１日に「柏市立教育研究所」を設置した。教育研究所の基本方針は以下のとおり。

ア　当面する本市の教育課題解決に即応する事業を行う。

イ　教育現場の実態に即応しつつ，教育実践に結びつく調査研究活動を行う。

ウ　経営の重点「つなぐ　支える　広げる　教育研究所　～学び続ける力の育成～」

(ｱ) 人材育成の拠点となり，柏市人材育成指針及び指標に基づく，教職員の資質能力の育成を通して，「柏市の教育」の推進を図る。

(ｲ) 学力・学習状況調査のデータ管理・分析及び活用の拠点となり，学力・学習状況調査の結果を活用した学校支援や，情報の積極的な発信等を通して，「柏市の教育」の推進を図る。

(ｳ) 幼稚園，保育園，認定こども園，小学校，中学校，高等学校，大学，委員会内各課，その他関係機関との連携の拠点となり，学校や時代のニーズに対応した研修や教育研究を通して，「柏市の教育」の推進を図る。

(4) 学校給食

ア　単独調理場方式（旧柏地域及び風早南部小学校）

(ｱ) 小学校

昭和３９年に３校で完全給食を開始し，現在は旧柏地域の３４校全校及び風早南部小学校で，週５回 （米飯３回以上），年間１８０回以上の学校給食を提供している。

■ 給食費の推移

年度	S39～42	S43～45	S46～47	S48	S49～50
年額(円)	8,800	9,900	12,100	14,300	22,000
年度	S51～53	S54～60	S60～H2	H3～8	H9～20
年額(円)	25,300	31,900	36,300	40,700	45,100
年度	H21～R5	R6※1	R7※1	R8※2	
年額(円)	47,700	60,480	61,020	61,560	

※１ 給食費の一部を市が負担

※２ 給食費の全額を国と市が負担

(ｲ) 中学校

平成５～６年度の２校（柏三中・南部中）での試行期間を経て，平成７年度から順次完全給食を開始し，現在は旧柏地域の全１７校で，週５回（米飯３回以上），年間１７６回以上の学校給食を提供している。

■ 給食費の推移

年度	H5～8	H9～20	H21～R5	R6※	R7※
年額(円)	52,800	53,900	58,080	71,456	71,984
年度	R8※				
年額(円)	75,504				

※ 給食費の一部を市が負担

イ 共同調理場方式（旧沼南地域）

昭和５３年５月に学校給食センターを開設し，現在は旧沼南地域の小学校７校及び中学校４校で，週５回（米飯３回以上），年間１８８回の学校給食を提供している。

(ｱ) 学校給食センターの施設概要

所　在　地	柏市大島田 305 番地 2
敷 地 面 積	5,115 ㎡
延 床 面 積	1,082 ㎡
主 な 施 設	１階：事務室・検収室・下処理室・調理室・洗浄室・ボイラー室 ２階：会議室・休憩室・更衣室　等 その他：車庫等

(ｲ) 給食費の推移

年度		S53～57	S58～63	H1～3	H4～8
年額(円)	小　学　校	31,900	35,200	36,190	39,820
	中　学　校	35,200	40,700	41,910	46,090
年度		H9	H10	H11	H12～20
年額(円)	小　学　校	40,700	41,360	42,130	42,460
	中　学　校	47,080	47,960	48,950	49,280
年度		H21～25	H26～R5	R6※1	R7※1
年額(円)	小　学　校	47,320	48,880	61,852	62,416
	中　学　校	55,510	57,340	70,500	71,064

年度		R8※2
年額(円)	小　学　校	62,980
	中　学　校	76,140

※１　給食費の一部を市が負担

※２　小学校の給食費の全額を国と市，中学校の給食費の一部を市が負担

(5) 少年補導

青少年の健全な育成を期し，少年の補導活動を総合的に推進するため，昭和 41 年に少年補導センターを設置した。

現在は，補導・相談・啓発・サイバーパトロールの諸活動，関係情報の収集・活用及び関係団体・機関との連携を行っている。

ア　柏駅周辺街頭補導状況（令和７年度）

対象／行為	児童・生徒・学生				各種学校生	有職少年	無職少年	計
	小学生	中学生	高校生	大学生				
怠　学	2	1	158	0	0	0	0	161
喫　煙	0	1	33	8	8	31	2	83
その他	137	1	10	8	0	7	0	163
計（人）	139	3	201	16	8	38	2	407

※　小学生のその他はゲームセンターでの声かけ

イ　やまびこ電話柏（相談）受理状況（令和７年度）

相談者	少年							成人		計
	小学生	中学生	高校生	大学・各種学校生	有職少年	無職少年	その他	保護者	一般・その他	
件数(件)	2	22	128	1	1	3	9	26	7	199

ウ　少年相談受理状況（令和７年度）

相談者	保護者・親族	学校	本人・その他	計
件数(件)	38	63	33	134

エ　啓発講演状況（令和７年度）

講演先／内容	団体・機関				計
	小学校	中学校	高校	その他	
ＳＮＳネット情報モラル	54	11	0	32	97
薬物乱用防止	3	6	0	1	10
その他	2	4	0	3	9
計(延べ件)	59	21	0	36	116

※１　複数内容の講演はその他として数えている

※２　保護者・教職員のみ対象の講演はその他として数えている

※３　県立私立学校及びサポート校はその他として数えている

※４　他市の団体・機関に対する講演１３件は除いている

オ　サイバーパトロール学校通報状況（令和７年度）

投稿者	小学生	中学生	高校生	その他	計
件数(件)	0	5	1	0	6